

【件名】若宮児童館における中高生機能強化型児童館の整備手法の検討状況について

【要旨】（目的・内容・対象・時期・今後の方向等）

今後、若宮児童館を中高生機能強化型児童館として整備していくにあたり、これまでに中高生等のニーズについてアンケート調査等を実施し、その意見を踏まえ、機能や整備手法に関する検討を進めてきた。

その検討状況について以下のとおり報告する。

1 主な機能想定

中高生等から要望が多かった軽運動や学習、バンド活動等の音楽活動をすることができる機能や、これまでの児童館としての機能等を踏まえ、以下の機能を整備していくこととする。

（1）活動ゾーン

乳児コーナー	・乳児が自由に遊べる安全なスペースを併設し、親子で楽しめる空間 ・授乳やおむつ替え等のスペース
幼児コーナー	・安全に安心して遊べるスペース
プレイルーム	・多目的に自由に遊ぶことができるスペース ・中高生が活動可能なスペースの確保 ・学校がある平日午前中など時間帯によっては乳幼児親子が遊べるスペースとしても活用 ・イベントでの利用も可能な防音機能
図書コーナー	・静かに読書を楽しむことができるスペース
学習コーナー	・静かで落ち着いた環境で学習ができるスペース
音楽室	・バンド演奏やダンスの練習に対応した防音機能
集会室	・地域活動を行う団体・ボランティア団体等の活動や交流の場など多目的に利用 ・工作等の作業やボードゲームなども行えるスペース
相談室	・利用者のプライバシーが確保され、子どもや保護者等からの相談に対応するスペース

(2) 共有ゾーン

玄関ホール・ロビー	・事務室から様子が確認できる配置 ・作品展示やイベント告知等に使えるロビーの確保 ・来館者が休息できるスペース ・ベビーカー等が置けるスペースの確保 ・荷物を収納できるロッカー等の設置
トイレ	・幼児用トイレや多目的トイレを設置
倉庫	・事務用品・遊具などを収納するスペース
バリアフリー対応	・バリアフリー等を考慮した設計としていく

(3) 管理ゾーン

事務室	・管理者および指導員が受付や総合的な事務ができるスペース
休憩室	・職員の着替えや休憩で利用するスペース

2 整備手法の比較

上記で検討している機能を実現するため、各整備手法について別紙のとおり検討を行った。

今後、基本構想（案）をとりまとめていく中で、整備手法を定めていく。

3 今後のスケジュール（予定）

令和6年12月	基本構想（案）策定
令和7年1月～2月	区民意見聴取
令和7年 3月	基本構想策定
令和7年度以降	設計等に順次着手